

研究課題名：膵管内乳頭状粘液性腫瘍(IPMN)関連膵癌および浸潤性膵管癌の 治療方針・治療成績・予後に関する研究

1. 研究の対象

2005年1月1日から2023年12月31日までの間に新潟県立がんセンター新潟病院消化器外科でIPMN関連膵癌および浸潤性膵管癌に対し外科的切除を受けられた患者さん。また、非切除となったIPMN関連膵癌の患者さん

2. 研究目的・方法

目的

IPMN関連膵癌および浸潤性膵管癌は予後不良な疾患です。本研究の目的は、IPMN関連膵癌および浸潤性膵管癌に対して外科的治療を受けられた患者さんの治療結果を振り返って検証し、IPMN関連膵癌および浸潤性膵管癌に対する治療成績の向上を図ることです。本研究は新潟大学を総括施設とし、がん研究会有明病院および新潟県内8施設の多施設共同で研究を行います。

方法

診療過程で発生した臨床情報を研究に使用します。研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、患者さん個人を特定できる個人情報には削除して管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。患者さんからご自身の情報開示等の請求は個々に対応いたします。研究に使用する情報は5年間当院及びにて厳重に保管させていただきます。

研究期間：実施許可日 ～ 2026年12月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

臨床所見（年齢、性別、身長、体重、診断名、血液検査結果、治療内容、再発時期、再発部位、死亡時期、死亡原因、生存期間）、画像所見、病理所見など

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

新潟県立がんセンター新潟病院 消化器外科 野村達也、高野可赴
新潟大大学院 消化器・一般外科学分野 若井俊文
公益財団法人がん研究会有明病院 肝胆膵外科 高橋 祐
新潟市民病院 消化器外科 佐藤大輔

新潟県立中央病院 外科 青野高志
長岡赤十字病院 消化器外科 皆川昌広
厚生連長岡中央総合病院 外科 北見智恵
新潟県立新発田病院 外科 塚原明弘

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

新潟県立がんセンター新潟病院 消化器外科
当院研究責任者：野村達也
連絡先：新潟市中央区川岸町2丁目15番地3
TEL：025-266-5111

研究代表者：

若井俊文
新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器・一般外科学分野
〒951-8510 新潟市中央区旭町通1番町757
025-227-2228
Email: wakait@med.niigata-u.ac.jp